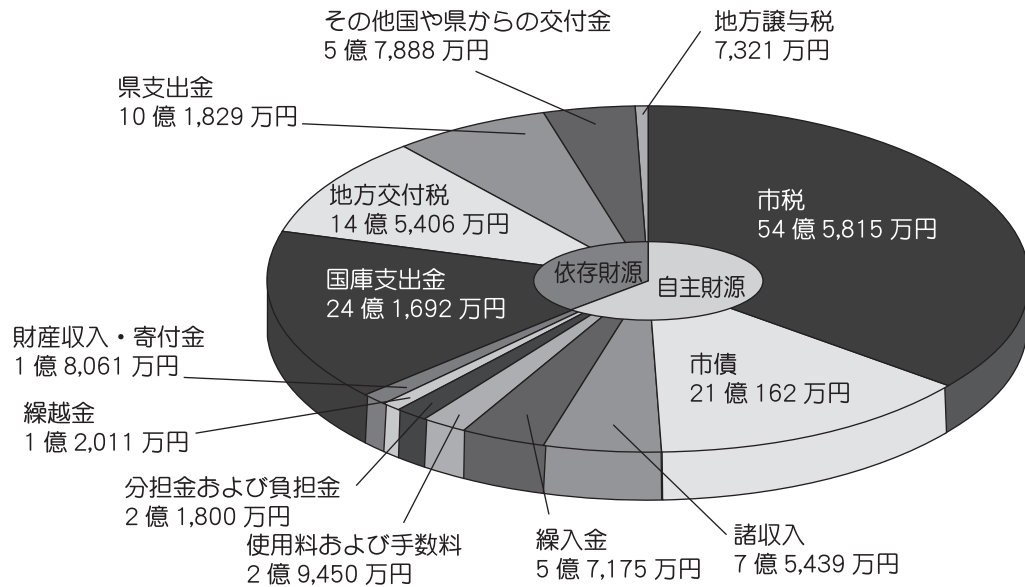


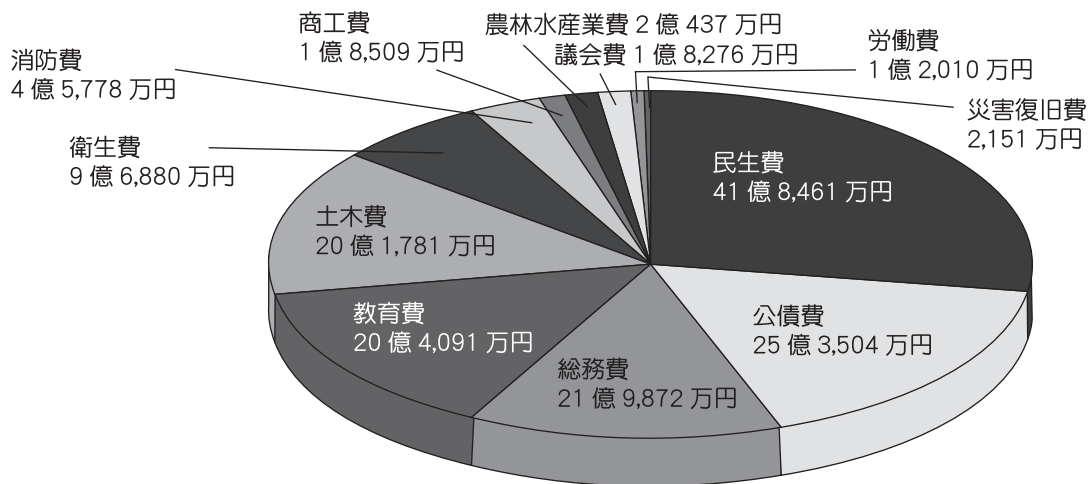
平成28年度 決算を審査

9月定例会において提案された、平成28年度各会計決算は、3日間(10月17、18、19日)にわたり決算特別委員会において審査され、12月19日本会議で全会計とも認定されました。

一般会計 歳入総額 152億4,048万円



一般会計 歳出総額 151億1,750万円



一般会計の概要

平成28年度に一般会計に入ってきたお金(歳入)と、そこから使ったお金(歳出)の差し引きは、1億2,298万円になりました。

そこから平成29年度に繰り越した財源(平成28年度に実施予定事業の一部を平成29年度に行うことにしたため)2,388万円を差し引いた9,910万円が平成28年度に実際に残ったお金です。

このうち、6,000万円を財政調整基金(※)に積み立てました。

※年度間の財源の不均衡を調整するための貯蓄

平成 28 年度 会計別決算額

		歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計		152 億 4,048 万円	151 億 1,750 万円	1 億 2,298 万円
特 別 会 計	国民健康保険	41 億 4,932 万円	41 億 4,058 万円	874 万円
	漁業集落排水	2,845 万円	2,845 万円	0 円
	農業集落排水	4,313 万円	4,313 万円	0 円
	港湾及び漁港施設管理受託	7,725 万円	4,215 万円	3,510 万円
	土地造成	2 億 6,778 万円	9 億 1,432 万円	△6 億 4,654 万円
	介護保険	25 億 1,168 万円	24 億 1,725 万円	9,443 万円
	後期高齢者医療	4 億 3,591 万円	4 億 2,910 万円	681 万円
	合 計	75 億 1,352 万円	80 億 1,498 万円	△5 億 146 万円
総 合 計		227 億 5,400 万円	231 億 3,248 万円	△3 億 7,848 万円

※端数処理をしています

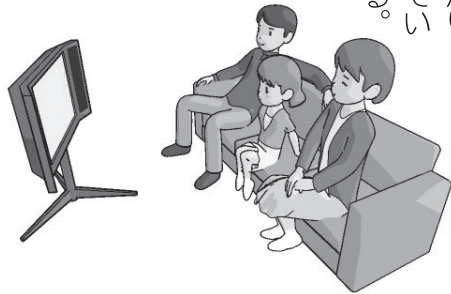
.....決算特別委員会での質疑（抜粋）.....

一 般 会 計

●本会議以外の委員会等のテレビ中継について

Q 本会議以外の会議のテレビ中継もして、市政のありようや執行部の行政展開に対する理解を深めてもらうためにも、また議会の審議過程を通じて、議会の役割などについての理解を深めてもらうべきではないか。議会事務局と執行部の考えを問う。

A 議会事務局としては、経費の関係もあるが、議員の方々でまず議会中継を行うかどうかを検討していただくべきと考える。執行部としては、審議過程については委員会等の記録を作成、公開しており、しっかりと公開されていると考える。



●市でドローンを所持することについて

Q 大竹市でドローンを所持し、どこでも使えるような体制を整えれば随分効果があると思うが見解を問う。

A 災害発生後に危険なところを上空から確認したり、観光の材料を作るなど、色々な使い方が想像できる。また直営か委託になるか等、確認しながら検討したい。

●地域福祉担い手育成事業について

Q 地域福祉担い手育成事業で、市民活動助成金を活用している団体の活動状況及び今後の育成についての考えを問う。

A 平成28年度は2団体が助成の対象となり、住民同士の見守り活動として毎週火曜日にサロンの実施や要援護者マップの作成などを実施した。

平成29年度は、他の2団体が助成の対象となっている。

本事業は平成31年度までの実施予定だが、継続実施できるように検討していきたい。

●アスベストの対策について

Q 建築物・建築物を解体をする際のアスベストの対策について問う。

A アスベストに関しては、県が所管となつてアスベスト対策推進本部を設置し、窓口を設けている。本市において家屋の解体などで市民から相談があつた場合は、現場で法を遵守しているか確認し、場合によっては県に通報し、県の職員と一緒に対応する。



●野猪等施設設置事業補助金について

Q 野猪等施設設置事業補助金について、予算額より決算額が大幅に増額している理由を問う。

A 猪の捕獲数は、柵の設置補助額もここ2～3年増加している状況である。これは最近沿岸部によく猪が出没しているため、沿岸部を中心に柵の設置の申請が増え、被害も減少しているためである。

●さかえ公園の整備事業について

Q さかえ公園の整備事業は平成28年度に完了している。子ども向けの遊具も設置されているが、利用状況を問う。

A 子ども向けの遊具のある多目的広場・芝生広場については、利用者数は把握できていないが、ゴールデンウィーク・土日など、大変多くの利用がある。



さかえ公園

●広島地区スポーツ推進委員協議会について

Q 広島地区スポーツ推進委員協議会に負担金が支払われているが、どういった構成団体で、大竹からはどのような方が委員になっているか問う。

A 広島市・廿日市市・大竹市のスポーツ推進員で構成されている団体で研修及び情報交換などを行っており、スポーツを推進する人を各地域から選出して任命している。

特別会計

国民健康保険特別会計
介護保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
漁業集落排水特別会計
農業集落排水特別会計
港灣施設管理受託特別会計
土地造成特別会計

●国民健康保険の広域化について

Q 国民健康保険については来年

度広域化するという方針が国から出され、それに備えた準備をしているが、保険料の格差等、いろいろな分野の格差をどのように解消していくのか。具体的な現段階での協議や参加する23市町の意見や市としての意見等について問う。

A 所得水準・収納率・保険料の算定方法・保健事業の種類等、各市町においては多くの相違点がある。広域化に伴つての6年間の激変緩和期間を使つて、最終的に県内統一の保険料に向かうこととなる。

●イズミが利用している市有地について

Q イズミが駐車場に利用している市の土地について、国土交通省が買収するという話を聞くが、土地からの現在の収入額とどのような交渉になっているのか問う。

A 年額2千252万6千740円で行政財産の使用許可をしている。岩国大竹道路の関係で買収に入るといふ話で、今の予定では来年度になると聞いています。

委員会での討論

一般会計

【反対討論】

○「大願寺の借金に自然公園の整備費用名目で、7.8億円の高額な借金を払っているため、市民負担になっていることにより容認できない」

【賛成討論】

○「各委員からの提案・質疑に対し、執行部からの丁寧な答弁の姿勢から次年度の予算編成または予算執行に期待するものであり賛成」

特別会計

土地造成特別会計

【反対討論】

○「広島高裁の判決をうけて市が高裁に上告し、我々原告もそれに對抗しているため反対」

【賛成討論】

○「予算に基づいて粛々と業務をしており、必要以上の経費が掛からないような努力も見受けられることから賛成」

特別委員会で採決の結果

全会計とも認定



本会議での討論

【反対討論】

○「一般会計で、平成28年度のシルバー人材センター補助金については、後で修正した平成29年度当初予算と同じやり方を、そのまま執行したものであり決算認定は出来ない」

○「一般会計は将来負担比率190.5%、県内他市と比較しても高い水準、早期の改善を求める。土地造成特別会計は大願寺売却で行政も議会も市民も混乱。両会計決算に反対」

【賛成討論】

○「公会計は単年度決算であり、債務残高は判断基準に入れるべきではない。平成28年度は健全な経営を継続し着実に成果を挙げており決算に賛成」

○「財政的に始末するべきところは始末し、限られた予算内で、全体的に無理なく予算執行がされていると思う。総合的に考えて平成28年度全体的決算について賛成」

本会議で採決の結果

全会計とも認定



決算特別委員会

委員長	田中	実穂
副委員長	西村	一啓
委員	末広	和基
	日域	究
	細川	雅子
	寺岡	公章
	山本	孝三

議云を

傍聴しませんか



市議会では予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。

本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているか傍聴してみませんか。

3月議会日程(予定)

本会議	3月2日	(金)
常任委員会	3月2日	(金)
特別委員会	3月5日	(月)
本会議	3月5日	(月)
特別委員会	3月12日	(月)
本会議	3月12日	(月)
特別委員会	3月13日	(火)
本会議	3月13日	(火)
特別委員会	3月14日	(水)
本会議	3月14日	(水)
特別委員会	3月16日	(金)
本会議	3月19日	(月)
特別委員会	3月26日	(月)